

「最先端技術で ものを観る」



日 時： 2021年3月19日(金) 13:00～16:00

開催方法： オンライン開催（「Cisco Webex Meeting」を使用）

※「Cisco Webex Meeting」は、PCやスマートフォン等にアプリのインストールが必要ですが、無料でご利用できます。
設定方法は、お申し込み後に案内いたします。

➤ウイルス飛沫シミュレーション -新型コロナ感染対策について-

本学では空気中を漂うウイルスの可視化に取り組んできました。流体シミュレーション技術を用いることで新たに分かった新型コロナ感染対策について、本学の取り組みやスパコン富岳の結果と共に解説します。

京都工芸繊維大学
機械工学系

山川 勝史 教授

➤ナノ構造のデザインで レーザービームをデザインする

自動車の自動運転や、顕微鏡等のセンシング技術において、レーザービームの空間的なデザインが注目を集めています。フォトニック結晶と呼ばれる半導体ナノ構造のデザインによる空間的にデザインされたレーザービームの発生を紹介します。

京都工芸繊維大学
電気電子工学系

北村 恭子 准教授

対 象： 一般市民、企業の技術者・研究者、大学生

定 員： 定員100名（お申込者数に応じて定員を拡大することがあります）

参 加 費： 無料

申込方法： 3月18日(木)17:00までに、Web申込フォームからお申込ください。

〔申込フォームURL〕 <https://www.ocans.jp/kit/schedule?fid=RBQ1xjyC>

京都工芸繊維大学機器分析センター市民講座 検索



申込フォーム

お問合せ先： 京都工芸繊維大学 研究推進課総務係

〔住所〕〒606-8585 京都府京都市左京区松ヶ崎橋上町1番地

〔TEL〕075-724-7038 〔E-mail〕ken-apply@jim.kit.ac.jp